

日本火災学会賞 受賞者

(令和3年5月27日現在)

年度	受賞者	所属	受賞内容
(初年度) 昭和29年	櫻井 高景		発泡性防火塗料の研究
	菱田 厚介		火災危険度の研究
昭和30年	碓井 憲一		建物火災の消火に関する研究
	小川 一益		鳥取市防火建築帯の造成
昭和31年	岡島 慶三郎		流水膜による防火に関する研究
昭和32年	三山 醇		流水管網放水能力計算に関する流量計算
	喜多 薫		盤製作に関する研究
昭和33年	横井 鎮男		火災時の上昇気流に関する研究
昭和34年	中内 俊作		空気管式火災感知器に関する研究
	秋田 一雄		木材の発火機構に関する研究
	井沢 良泰		都市防火改善による火災危険率の逓減に関する研究
昭和35年	堀内 三郎		都市消防力の決定方法に関する研究
昭和36年	泉 富雄		消火空気あわに関する研究
	塚本 孝一		出火の実情に関する研究
昭和37年	川越 邦雄		耐火建物の火災性状とその耐火性
	星野 昌一		建築材料工法の耐火性能向上に関する研究
	森本 博		有機性建築材料の燃焼性と難燃化に関する研究
昭和38年	亀井 幸次郎		都市大火の性状に関する研究
昭和39年	原田 有		コンクリート及び鉄筋コンクリート構造の耐火力に関する研究
昭和40年	高野 孝次		建築物の防火材料及び工法の防火的向上に関する研究
昭和42年	戸川 喜久二		群集流の観測に基づく避難施設の研究
昭和45年	遠藤 博		固体延焼の基礎的研究
	瀬賀 節子		同上
昭和47年	齋藤 光	千葉大学	建築構造物の耐火性に関する一連の研究
昭和48年	斉藤 文春		建築材料の発煙性に関する研究
	若松 孝旺		建築物内部の煙伝播性状に関する研究
	神 忠久		煙中の見越し距離に関する研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
昭和49年	山鹿 修蔵		消火剤の消火作用に関する研究
昭和50年	今津 博	東京消防庁	消防技術の向上に関する一連の研究
	岸谷 孝一	東京大学	建築材料の燃焼法に関する一連の研究
昭和52年	上原 陽一	横浜国立大学	高分子物質の難燃化機構に関する研究
	渡辺 彰夫	消防研究所	煙感知器及びこれに関する研究
昭和53年	関根 孝	消防研究所	市街地火災に関する研究
昭和55年	中久喜 厚		液体燃料火災の性状と消火に関する一連の研究
	細野 義純		地下水に関する一連の消防科学的研究
	谷井 篤三		トンネル防災設備の研究
昭和56年	菅原 進一	東京大学	住宅の防火性工場に関する研究
	名雪 健一		林野火災の空中消火技術に関する研究
	笠原 保信		同上
昭和57年	松川 歩	東京消防庁	大震時における路上自動車群の延焼に関する研究
	武田 久弘		閉囲空間内における火災挙動の研究
昭和59年	内藤 道夫		産業火災と粉塵爆発の危険評価に関する研究
	川崎 正士		静電気災害に関する研究
昭和60年	平野 敏右	東京大学	ガス爆発の挙動に関する研究
	山下 邦博		市街地大規模火災の延焼特性及び延焼阻止に関する研究
昭和61年	鈴木 弘昭		有機質建築材料の燃焼性に関する研究
	永山 一男		水及び泡消火設備に関する一連の研究
昭和62年	田中 哮義	京都大学	建築物の火災のモデル化に関する研究
	勝野 仁	東京消防庁	建築物の火災安全対策に関する一連の研究
平成元年	原 實		石油燃焼器具の安全性の向上のための一連の研究
	森田 武		住民を災害から守る消防思索とその成果
平成2年	村上 保富	東京消防庁	火災特性の究明と防御技術の開発
平成3年	長谷見 雄二	早稲田大学	火災時の火炎性状のモデル化とその応用に関する研究
	鈴木 鐸士		燃え拡がり機構に関する研究
平成4年	関沢 愛	消防研究所	住宅火災並びに地震時における消防力運用に関する研究
	森田 昌宏	東京理科大学	火災現象の数学モデルによる解析に関する研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
平成5年	中村 賢一	建設省建築研究所	木造建築物の耐火設計に関する一連の研究
	室崎 益輝	神戸大学	建築物火災および利火災時の避難誘導に関する研究
平成6年	須川 修身	東京理科大学	実規模火災実験と火災の挙動の実験的研究
平成7年	上杉 英樹	千葉大学	高層鉄骨架構の火災時応力変形性状の研究
	高橋 太	東京消防庁	火災原因の科学的究明およびその調査結果の普及方策に関する研究
平成8年	佐藤 研二	東邦大学	可燃性固体の燃え広がりに関する研究
	高橋 哲	自治省消防研究所	固体火災の消火機構に関する研究
	辻本 誠	建設省建築研究所	建物火災の安全性能評価に関する研究
平成9年	佐賀 武司	東北工業大学	市街地火災の火災気流の風洞実験に関する研究
	吉田 正友	日本建築総合試験所	コンクリート系構造部材の火害被害診断手法に関する研究
平成10年	斎藤 直	自治省消防研究所	火災における燃焼限界消炎濃度の評価とその応用に関する研究
	佐藤 博臣	鹿島建設(株)技術研究所	アトリウム防炎性能ならびに火災安全に関する研究
	保野 健次郎	近畿大学	都市火災に対する市街地延焼予測と対策に関する研究
平成11年	矢代 嘉郎	清水建設(株)技術研究所	建築物の避難安全の性能評価に関する研究
平成12年	該当なし		
平成13年	古平 章夫	(株)竹中工務店技術研究所	合成構造の耐火性能評価とその実用化に関する研究
	鈴木 唯一郎	東京消防庁	大震火災対策に関する一連の研究
平成14年	上原 茂男	(株)竹中工務店技術研究所	煙流動と避難に関する実務的研究の推進と防災計画への適用
	長谷川 慶之	東京消防庁	化学火災対策の普及と消防活動の効率化等に関する研究開発
平成15年	難波 義郎	近畿大学	都市火災の解明とその対応策に関する一連の研究
	石橋 良男	東京消防庁	火災原因の科学的究明とその調査技術の教育普及
平成16年	栗岡 均	鹿島建設(株)技術研究所	トンネル空間における火災安全に関わる実験的研究
	山田 常圭	(独)消防研究所	燃焼および煙性状に関する一連の研究と避難安全対策への適用
平成17年	伊藤 昭彦	弘前大学	プール火災および燃え広がりに関する一連の研究
	松下 敬幸	神戸大学大学院	建築火災時の煙流動解析と制御に関する一連の研究
平成18年	北村 芳嗣	東京消防庁	火災調査の精度向上に向けた一連の研究
平成19年	原田 和典	京都大学大学院	建築物の性能的火災安全設計法に関わる一連の研究
	山内 幸雄	ホーチキ(株)	初期火災時における室内の気流性状および火災感知器の応答予測に関する一連の研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
平成20年	北後 明彦	神戸大学都市安全研究センター	地震時の火災と住民対応行動に関する研究
	早坂 洋史	北海道大学大学院工学研究科	森林火災及び北海道の産業生活特性に関する火災現象に関する一連の研究
平成21年	萩本 安昭	警察庁科学警察研究所	電気的出火原因に関する一連の研究
平成22年	箭内 英治	(財)日本防災協会	防災、難燃化を中心とした火災安全に関する一連の研究と国際基準化への貢献
平成23年	大谷 英雄	横浜国立大学	火災の基礎研究としての化学物質の燃焼性状に関する一連の研究
	池田 憲一	清水建設(株)	建築物の構造耐火手法に関する研究開発および実設計への適用に関する一連の業績
平成24年	大宮 喜文	東京理科大学	建築物の延焼拡大およびその防止に関する一連の研究
	森山 修治	(株)日建設計	地下を始めとする都市建築活用の高度多様化に対応する煙制御避難安全計画に関する研究
平成25年	土橋 律	東京大学	火災爆発災害の燃焼学的な現象解明に関する一連の研究
平成26年	該当者なし	-	-
平成27年	萩原 一郎	建築研究所	建築火災における避難安全規定及び避難安全計画に関する一連の研究
	岡 泰資	横浜国立大学	火災熱気流性状の実験的解明と工学的予測手法に関する一連の研究
平成28年	該当者なし	-	-
平成29年	鶴田 俊	秋田県立大学	特殊火災被害軽減に関する一連の研究
	廣田 正之	清水建設(株)技術研究所	建築物の開口部の防火防煙対策に関する一連の研究開発と実設計への適用
平成30年	該当者なし	-	-
平成31年	八島 正明	労働安全衛生総合研究所	産業現場における爆発火災に関する一連の研究
令和2年	松山 賢	東京理科大学	性能的火災安全設計およびその支援技術に関する一連の研究
	田村 裕之	消防研究センター	感知通報技術の高度化と静電気電気火災の予防に関する一連の研究
令和3年	中村 祐二	豊橋技術科学大学大学院	極限環境における火災と消火戦略のモデル化に関する一連の研究